



それぞれの立場 それぞれのきもち

職場のダイバーシティと人権

企画意図

ハラスメントのない職場をつくるために、日頃のコミュニケーションの重要性が叫ばれていますが、最近では「ダイバーシティ（多様性）」が人権的な視点として注目されています。男性、女性、障がい者、外国人と、職場では多様な人びとが働き、年代、役職、家庭環境など社会的な立場も様ざまです。ダイバーシティとは、こうした立場や価値観の違いを認め合い、個々が能力を発揮できる職場を目指す考え方です。

「こうでなければいけない」と一つの考え方だけに固執してしまうと、適応しない人を許せずに除外したり、傷つけてしまったりします。職場で働く仲間の多様性を理解し認め合えば、仲間も自分も活き活きと働ける環境を作れるのではないのでしょうか。



本編28分+付録4分 解説書付き

DVD 69,300円(本体66,000円)

[通常版・字幕版同時収録C#3201]

VHS 69,300円(本体66,000円)

[通常版C#3202 字幕版C#3203]



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17

<http://www.toei.co.jp/edu/>

それぞれの立場それぞれのきもち

職場のダイバーシティと人権

内 容

一連のドラマの中で、日常の職場で起こりそうな出来事を取り上げます。年代や経験、価値観の異なるメンバーそれぞれがどのような思いを持っているのかを描き、コミュニケーションの重要性やダイバーシティの考えに沿って、問題解決のヒントを示していきます。また、ダイバーシティを理解するヒントとなる「ユニバーサルデザイン」にも触れ、ダイバーシティの理念を分かりやすく学べる人権啓発教材としました。



①働く女性たち～仕事と家庭の間で～

子育て中の社員・細川さんと、未婚の派遣社員・小池さん。
仕事を大切にしたいと思う二人だが、周囲のとらえ方は……。



②上司と部下～思い込みが生むすれ違い～

転職してきた藤井さんは、上司の山田課長に理解してもらえないと感じている。
だが、当の藤井さんの、部下への接し方はどうなのだろう？



③こころの健康と周囲の気づき～職場のメンタルヘルス～

山田課長とのすれ違いが重なり、次第に追い詰められる藤井さん。
そんな藤井さんを救ったのは、嘱託社員・大野さんのコミュニケーションだった。



④働き方と働きがい～仕事のモチベーション～

小池さんの派遣社員仲間は、仕事にやりがいを感じられず、あきらめムード。
仕事を大切にしたい小池さんとの間に見えない壁が……。



⑤仲間への思いやり～相手の気持ちを想像する～

ふとしたことから藤井さんは、部下の近藤さんの気持ちに気づいた。
所詮は他人。けれども相手の気持ちに思いを馳せることはできる。



⑥ユニバーサルデザインが教えてくれること～仲間の多様さを知る～

ユニバーサルデザインについての会議。藤井の真摯な気持ちを山田課長が受け止める。それをきっかけに、メンバーの多様な意見、豊かなアイデアが次々と！



⑦職場のダイバーシティ～多様な仲間を受け容れる～

それぞれの個性、それぞれの立場を認めあうことで、互いを理解しあえた営業課。仲間の多様性こそが力なのだと、全員が感じ始めている。

プロデューサー 川越英一／田野稔
脚本・監督 長谷川知嗣
撮影監督 高根沢聡志

撮影 深谷敦彦
照明 佐渡佳美
音楽 合田亨生

制作協力 株式会社グループ現代
企画・制作 東映株式会社 教育映像部

2011年作品 p.

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631
関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026
広島出張所 広島市中区橋本町5-2 〒730-0015 ☎082-511-2066
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お買い上げは……